

議長報告 田中敏雄

京野代議士がご訪問

9月1日の懇談の中で、

◎ インフラ整備の格差を是正する公共事業の推進

◎ 地方に手厚い一括交付金

◎ 地方議員への国政報告以上の要望を注文申し上げます。

◆ マニフェストと呼ばれる政権公約が国政・地方を問わず登場する昨今、市議会は、4年間の検証と評価、そしてまちづくりの展望と、政策チェック能力が今問われています。

◆ 一区切りの議会が終わりました。市民みなさまのご協力に感謝申し上げます。



京野代議士と
(議長室にて)

行政視察の調査内容を報告

8月26日、佐藤功建設常任委員長は、雪となかよく暮らす条例に基づく市民委員会(宇佐美四十二委員長)のみなさんに、北海道の視察成果を報告しました。この市民委員会は、合併前に横手地域で創設され、現在は親雪・克雪をテーマに、全市に活動を展開している市民の会です。報告会では、はじめに、除雪・排雪に強いまちづくりに取り組んでいる岩見沢市の状況を佐藤委員長が説明しました。そ



活発な意見交換があった報告会

の後、雪と暮らすための横手市での課題について活発な意見交換が行われました。

厚生常任委員会管内視察



グループで救急救命を実習する委員

7月17日、委員8名は、横手市消防本部にて、普通救命講習を受講しました。講習では、人工呼吸法や心臓マッサージ、AEDの操作方法

の講習を受講しました。

の実習を通じ、緊急時には救急車到着までの迅速な応急対応や周りの人とのチームワークが人命救助のカギとなることを実感しました。

その後、中央司令室や消防車両などを視察し、安全・安心なまちづくりに取り組む現場の状況を確認しました。

午後からは、県立衛生看護学院の学生と共に、認知症サポートー養成講座を受講し、高齢者への対応方法や、横手市での実態について学びました。

編集後記



立身委員・土田委員・菅原委員・阿部委員・佐藤委員
近江委員・柿崎副委員長・堀田委員長・高安委員

いつもご愛読くださりまして、ありがとうございます。／議会の報告は地味になりがちですが、議場から発する言葉は内容も濃く膨大であります。／編集委員会では、「市民に議会活動をわかりやすく伝える」ことを目標に頑張ってきました。／しかしながら、市民のみなさまには物足りなさやわかりづらさもあったことと思います。／これからも、市民に開かれた議会を目指し、広報活動を進めてまいりますので、ご指導ご支援をお願いします。／なお、今回の紙面は、改選直前ということで変則的な編集とさせていただきます。どうぞご理解を。(堀田記)